

講演概要

〈中国都市総合発展指標〉から見た中国の発展と課題

周牧之 東京経済大学教授

改改革開放 40 年、中国はいまや世界第 2 の経済大国に成長した。しかし中国はこれまで外から見えづらく、分かり難かった。

中国国家発展改革委員会発展計画司と雲河都市研究院が協力して開発した〈中国都市総合発展指標〉は、中国を構成する最も重要な細胞たる都市を環境、社会、経済という三つの軸で包括的に評価することで、中国を様々な角度から分析することが可能となった。

〈中国都市総合発展指標〉は、中国の地級市以上の 295 都市（地級市とは日本の都道府県に当たる）をすべて網羅し、2016 年中国での公表以来、大きな反響を呼んでいる。同指標の日本語版がこのほど、NTT 出版から出版された。

本講演では同指標をベースに、中国の経済、社会、環境における現状と課題について、これまでとは違う次元で下記の通り分析し、解説する。

1. 環境、社会、経済そして総合 中国都市ランキング
2. 北京など代表的な都市の分析
3. 広州と深圳をはじめとする珠江デルタメガロポリスの分析
4. 中国における人口動態、環境問題そして都市の輻射力などの分析

〈中国都市総合発展指標〉 紹介

環境・社会・経済 中国都市ランキング：〈中国都市総合発展指標〉

中国国家発展改革委員会発展計画司＋雲河都市研究院

周牧之＋徐林編著 NTT 出版

北京、上海、深圳...爆発的成長をとげるメガシティはどこへ向かうのか？

中国の「五カ年計画」をになう政府機関が共同開発した指標による全 295 都市対象・133 項目にもとづく初の公式発展ランキング。GDP に代わる独自の指標として、経済のみならず「環境」「社会」の 3 つの視点から都市を総合評価。「持続可能な開発目標」(SDGs) も参照した中国の新たなビジョンも伝える都市ガイド。

GDP | 人口 | 平均賃金 | 上場企業数 | スタートアップ企業数 | 国際会議 | 高等教育 | 水資源 | PM2.5 | Co2 排出量 | 自然災害指数 | 輸出／輸入 | 外資受け入れ | 住宅価格 | 交通利便性 | 1 万人あたりボランティア数 | 公共図書館蔵書数 | ハイクラスホテル | 映画館 | 世界遺産..... あらゆる視点から実像にせまる新指標。最新データ満載！

目 次

発刊にあたって | 周牧之

日本語版刊行によせて | 安斎隆 | 大西隆 | 武内和彦 | 楊偉民

第 1 部〈中国都市総合発展指標〉とランキング

第 1 章〈中国都市総合発展指標〉とは

第 2 章 中国都市ランキング | トップ 20 都市

第 3 章 中国都市ランキング | トップ 10 都市分析

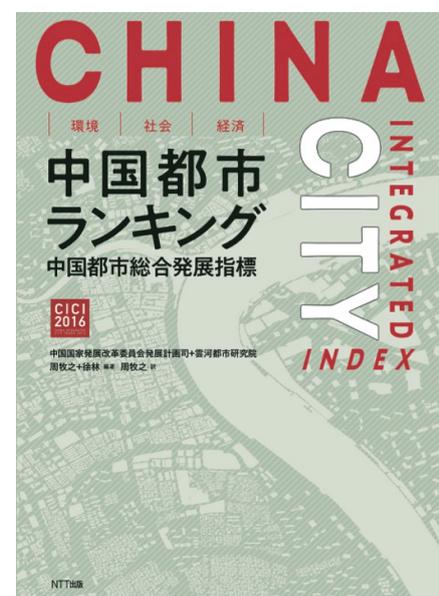
第 4 章 図で見る中国都市ランキング

第 2 部メインレポートとレビュー

メインレポート | メガロポリス発展戦略 | 周牧之

レビュー | 横山禎徳 | 周其仁 | 張仲梁

巻末資料 | 指標項目詳細



講師紹介

周牧之

東京経済大学教授

経済学博士

1963 年生まれ。中国機械工業部〔省〕、(財) 日本開発構想研究所研究員、(財) 国際開発センター主任研究員、東京経済大学助教授を経て、2007 年より現職。財務省財務総合政策研究所客員研究員、ハーバード大学客員研究員、マサチューセッツ工科大学 (MIT) 客員教授、中国科学院特任教授を歴任。〔中国〕 对外経済貿易大学客員教授、(一財) 日本環境衛生センター客員研究員を兼任。

著書:『歩入雲時代』(2010 年、人民出版社〔中国〕)、『中国経済論—崛起的机制与課題』(2008 年、人民出版社〔中国〕)、『中国経済論—高度成長のメカニズムと課題』(2007 年、日本経済評論社)、『メカトロニクス革命と新国際分業—現代世界経済におけるアジア工業化』(1997 年、ミネルヴァ書房、第 13 回日本テレコム社会科学賞奨励賞を受賞)、『鼎—托起中国的大城市群』(2004 年、世界知識出版社〔中国〕)。

編書:『中国城市総合発展指標 2017』(2017 年、人民出版社〔中国〕、徐林と共編著)、『中国未来三十年』(2011 年、三聯書店〔香港〕、楊偉民と共編著) 『第三個三十年—再度大転型的中国』(2010 年、人民出版社〔中国〕、楊偉民と共編著)、『大転折—解読城市化与中国経済発展模式』(2005 年、世界知識出版社〔中国〕)、『城市化—中国現代化的主旋律』(2001 年、湖南人民出版社〔中国〕)。